



## 72名のキラキラした瞳が眩しかった入学式

4月7日(金)。72名の1年生が夏島っ子の仲間入りをしました。入学式当日、1年生の皆さんは初めて入った体育館で、今までお目にかかったことのない先生やお友だちに囲まれ、小さな胸はさぞや緊張と不安でいっぱいだったことでしょう。

私のあいさつの場面では、まるで宝石のようにキラキラと輝いている瞳でしっかりと話を聞いてくれている姿が印象的でした。



話の中で1年生に二つの約束事を伝えました。一つ目は担任の先生の話をしっかり聞くこと、二つ目は自分の思いや考えを周りの人に伝えること。聞くことと話すこと、まずはこの二つからがんばって学校生活を送ってほしいと思っています。



式後には教室に移動し、担任の先生が一人一人名前を呼び、それに大きな返事でこたえている1年生。少しずつ緊張もほぐれ、賑やかな声も出ていました。

毎日元気いっぱい、笑顔あふれる学校生活を過ごしてもらいたいですね。

## 6年生のあたたかさ見つけた!

入学式当日、登校してきた1年生を6年生がお迎えし、体育館までエスコートする姿がありました。靴箱の近くで1年生に一人並んでもらい、6年生は1年生の歩調を確認しながら体育館へ向かいます。常に後ろを気遣いながら歩みを進める6年



生の頼もしいお兄さん、お姉さんたち。温かさがにじみ出る一コマでした。



また、今週から毎朝当番に当たっている6年生が、靴箱で外履きから上履きに履き替える1年生のサポートをする様子も見られます。そして教室では、登校してきた1年生を待ち受け、ランドセルの中の学習用具を取り出すお手伝

いをし、整理整頓する光景にも遭遇しました。コロナ禍においてこれら6年生の活動は中断していたのですが、本年度から復活！！優しく1年生に言葉をかけているお兄さん、お姉さんの姿は、夏島小学校の最高学年としての誇りさえ感じられます。



『あたたかな学校』づくりに向けて日々お手本を見せてくれている6年生には感謝感激です。車に例えるならエンジンの部分にあたる6年生。今後も一人一人の活躍に期待し、いい走りを見せてほしいものです。

## 下校時の見守り活動、ありがとうございます！

新型コロナウイルスの影響により、長らく活動が休止していました見守り活動が本年度から再開されました。4月7日の始業式・入学式の日から、本校正面のマンション「L-ウイング」にお住いの自治会20名ほどの方々が、ボランティアとして日々交代で下校時の子どもたちの見守りにあたってくださいています。



近年、放課後の時間帯に声かけ事案が集中して発生していると聞



きます。学校付近も例外ではなく、過去には痴漢事案が発生したことを記憶しています。

地域の方々が、子どもたちの安心・安全を確保してくださる取組は大変心強い限りです。

お身体にご留意いただき、これからも子どもたちへの温かな見守りを、よろしくお願いいたします。